

昭和村

第

49

号

平成21年1月25日 12月定例会

＜群馬県昭和村議会＞

12月定例会で決めたこと2～7

議長・副議長・各常任委員が替わる

村の姿勢を問う10・11

追跡シリーズ あの問題は今12



新年を祝う コーラス・アンダンテ

定例会

12月定例会

12月定例会は、12月10日(水)から16日(火)までの7日間の会期で開催しました。治田議長より辞職願いが提出され、正副議長選挙、各常任委員会委員の選出が行われました。また承認1件、議案10件、議員発議4件が提出され、いずれも原案のとおり可決されました。

議長・副議長・各常任委員会の構成が替わりました。

就任のあいさつ



議長

金子松二郎

新年あけましておめでとうございます。

村民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年12月に議会構成が替わりまして、不肖私が議長という重席を担うことになりました。身に余る光栄で

あり、心より感謝申し上げます。

議員経験も浅く、未熟な私ではございますが、この任を全うすべく、議員各位のご協力のもとより、村民皆様方のご指導をいただきながら、全力で努めてまいりますので、絶大なるご支援ご協力をお

願いたします。

昨年を振り返って見ますと、村内では雨は多かったものの、台風等の災害もなく天候には恵まれました。しかし、レタス、キャベツ等の野菜価格の低迷により、野菜農家は苦勞いたしました。本村の特産であるコンニャク芋においては、近年にない高値を維持し、安堵しているところでございます。

昨今の日本を取り巻く社会情勢は、極めて深刻な状況でありま

す。米国発の金融危機と株安の影響が世界経済を揺るがし、不況の大波が押し寄せております。

日本では、自動車業界をはじめ多くの業種に波及をし、経済危機の状態から脱出できる見通しもありません。失業者数も毎月増加しており、今後政府の最良な方策が待たれるところであります。

議会としても、厳しい財政下ではありますが、村民皆様のご意見が、村民皆様のご意見を拝聴し、財政の許す

限り最大限の行政効果を発揮するよう、議員一丸となつて皆様のご期待に添うよう努めます。

日本では、自動車業界をはじめ多くの業種に波及をし、経済危機の状態から脱出できる見通しもありません。失業者数も毎月増加しており、今後政府の最良な方策が待たれるところであります。





副議長

金井 正夫

この度、議会構成の編成替えにより、副議長という重責を担うことになり、職務の重要性と責任の重さを感じ身を引きしまる思いがいたしております。未熟者の私ですが、全力で努力していく所存であります。

本村も合併50周年と大きな節目を迎え、農業、商業、工業の維持発展を期待するところでありますが、農業においては、WTOの問題、肥料、飼料、農業資材の高騰と厳しい面が予想され、行政、JA、生産者が一体となり、真剣に取り組んで行かなければならない大きな問題であります。また少子高齢化が進む中、昭和村でも少子化対策に力を入れる方向で決定しており、21年度は、村当局と議会で協議しながら、よりよい方向に進めて行きたいと思っております。

い予算で、最大の効果がでるよう努力して行きたいと思っております。今後とも村民皆様方のご指導、ご協力をお願い申し上げます。就任のあいさついたします。



前議長

治田 貞賢

退任のあいさつ

退任に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

この度の議会構成の改選により、議長を辞任させていただくことになりました。振り

返って見ますと、あまりにも早く2年間が過ぎ去りました。

この間、議員各位はもとより、村民皆様様の温かいご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

げます。

私ども13期議員は、前議会より4名減の12名となり、少数の議会で「自主自立」の村づくりを後押しする議会を目指し、スタートいたしました。この2年間関屋工業団地への3企業の進出、多くの議会視察の受け入れ、また横浜市、取手市との交流も前進いたしました。

国内においては、多くの企業の倒産、事業縮小による非正規雇用者のリストラ、規制緩和による大型店の進出に伴い、中心市街地の空洞化、小売店の廃業や規模縮小に迫られています。また、食の安全も揺るぎ、今後自給率の向上を目指して行く中で、昭和村の農業も生きる道が大いにありと期待したいと思

ます。

村民皆様におかれましては、今後とも議会活動にご理解とご協力をお願いしたいと存じます。

微力ではありましたが、2年間、議長として大過なく重責を果たすことができましたことに対し、心から感謝申し上げます。退任のあいさついたします。

議会運営委員会

委員長

治田 貞賢

議会構成の改選により、議会運営委員長に就任いたしました。

北海道の栗山町議会では、議会による総合計画の対案を作成し、執行部と意見交換を行い、議会案が8割採用されるなど、すばらし

い議会活動を行っています。

本村議会でも、執行部の原案をそのまま議決するだけでなく、実施可能な政策を提言していく必要があると思います。

議会活動がスムーズ

総務民生常任委員会

委員長

藤井 富夫

常任委員会の配置替えに伴い、12月議会において総務民生常任委員長に就任いたしました。もとより浅学非才な私ですが、村民皆様方の意見を聞きなが

ら、委員全員で力を合わせ、明るく住み良い昭和村になるよう努力してまいりたいと思います。

今後とも皆様のご指導、ご協力をお願いい

たします。

副委員長 中里 信幸

委員 林 幸司

〃 高橋 昇三

〃 倉澤 俊雄

〃 金子松二郎

に行われるよう頑張りますので、ご指導、ご協力をお願いいたします。

副委員長 高橋 昇三

委員 藤井 富夫

〃 堤 盛吉

〃 高橋 幸一郎

文教産建常任委員会

委員長

堤 盛吉

常任委員会の交代により、委員長の重責を担うことになりました。

管として、多様な事業に取り組んでまいります。

限られた財源の中であ

ありますが、しっかりと協議、創意工夫し、村民各位の期待に少しでも多く応えられるよ

う、一生懸命務めてまいりますので皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。

副委員長 高橋 幸一郎

委員 治田 貞賢

〃 横坂 先夫

〃 真下 明雄

〃 金井 正夫

総務民生常任委員会副委員長

中里 信幸

常任委員会の配置替えに伴い、総務民生常任副委員長に就任いた

しました。厳しい財政の中ではありますが、村のため、そして地域

のパイプ役として努力してまいります。皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。

総務民生常任委員会委員

高橋 昇三

常任委員会の交代により後半の2年間は、総務民生常任委員として活動することになり

ました。少ない予算の中、最大の効果が上げられるよう努力してまいります。

今、農業には追い風が吹いている時とします。農業の発展と昭和村の繁栄、安定のため皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。

文教産建常任委員会委員

横坂 先夫

常任委員会の交代により、文教産建常任委員として活動させていただきます。学校・社

会教育はもとより、農業、商業、工業の発展のため環境の整備等、村民皆様の期待に応え

られるよう、しっかりと協議、知恵を出し合っ

文教産建常任委員会委員

真下 明雄

議会構成の編成替えにより文教産建常任委員会の所属になりました。議員として2年間の

いろいろなことがありましたが、その都度、諸先輩方や各関係機関の方々にご指導いただき

ましたことを深く感謝しております。今後とも自主自立の村づくりを目指して頑張ります。皆様のご指導、ご協力をお願いいたしま

議会選出の委員等も改選されました。

利根沼田広域市町村圏振興整備組合議会議員 金子松二郎
昭和村監査委員 金井 正夫
昭和村農業委員 堤 盛吉
昭和村消防委員 〃
藤井 富夫
中里 信幸

委員長
倉澤 俊雄

せ、読まれる・愛される・親しまれるよう村民一人一人の目線で作りたいと思います。今後とも皆様のご指導、

副委員長
委員

員長	眞下	明雄
員	高橋	昇三
〃	横坂	先夫
〃	治田	貞賢
〃	中里	信幸
〃	金井	正夫
〃	金子松二	郎

ればなりません。平成19年の横浜市議団との交流を機に、昨年、横浜開港記念バザーに出店しました。横浜市との「友好都市締結」を早期に結ぶなど、「住み

委員長
高橋幸一郎

長が公表した3か所の
新工業団地、①生越・
貝野瀬地区100畝、
②松ノ木平「千年の森」
10畝、③追分旧苗
畑3畝をオーダーメイ

副委員長
委員

高橋 昇三
議員全員

委員長 林 幸司
長が公表した3か所の

ド方式で開発する計画や、国有林活用のレタス畑造成計画です。

新しい議会構成

10月、11月に2議会から視察があり、勉強の機会を得ることができました。

・家畜排せつ物利活用施設（堆肥センター）などについて

・議会だよりについて

10月

28日 ●福島県鮫川村行政視察研修
29日 ●群馬県町村議会議員研修会

11月

1日 ●合併50周年記念式典
2日 ●昭和村誕生50周年記念コンサート
3日 ●第41回村内バレーボール大会
5日～ ●正副議長・正副常任委員長・
6日 事務局長研修会
11日 ●利根沼田広域圏議員協議会
●定例議長会
●利根沼田学校組議員協議会
●利根沼田学校組議会定例会
13日 ●第4回中学生模擬議会
14日 ●秋の道路愛護巡視

19日 ●栃木県さくら市議会広報編集
特別委員会視察研修
●第52回町村議会議長全国大会

21日 ●議会運営委員会
●議会全員協議会

22日～ 23日 ●第49回昭和村文化祭

25日 ●広域組合議会定例会
●沼田市外二箇村清掃施設組合
議会定例会

12月

3日 ●議会運営委員会
8日 ●議会全員協議会
10日 ●第10回昭和村議会定例会
 本会議
 総務民生常任委員会
 文教産建常任委員会
 議会運営委員会
 議会広報編集特別委員会
 昭和村総合開発対策特別委員会
 村づくり対策特別委員会

- 11日 ●総務民生常任委員会
- 12日 ●文教産建常任委員会
- 15日 ●議会全員協議会
- 16日 ●本会議(最終日)
- 18日 ●議会広報編集特別委

1月

9日 ●議会広報編集特別委員会
10日 ●昭和村消防団出初式
11日 ●第51回昭和村成人式
12日 ●昭和村新年賀詞交歓会
13日 ●定例議長会
●広域圏議員協議会
14日 ●第11回昭和村議会臨時会
15日 ●議会広報編集特別委員会
24日 ●第27回「わたしと家族」作文発表会

定例会

条例制定

緊急告知FMラジオ設置事業

分担金徴収条例を制定

災害情報や村からのお知らせ等を、いち早く村民の皆様へ伝えるため導入するもので、その分担金を徴収するための条例制定。

台目まで2,500円で購入することができま。

(全員賛成)

分担金は、緊急告知FMラジオ1台当たり8,400円のところ1世帯(一事業所)につき、1台2,500円負担していただくことになりました。

また、2台目以降は1台につき、8,400円の負担となります。

ただし、平成21年3月31日までに申し込まれた場合は、2



FM OZE スタジオ

条例一部改正

国民健康保険条例の改正

出産育児一時金が3万円(上限)引き上げ

出産育児一時金の支給について、産科医療補償制度の創設に伴い、出産費を1月1日から引き上げることになりました。引き上げ額は、その保険料の水準を踏まえ出産育児一時金を3万円を上限として引き上げる

もの。

なお、産科医療補償制度に加入している医療機関で分娩した場合のみが対象で、これまでの出産育児一時金37万円に3万円までが加算され支給されます。

(全員賛成)

税条例の改正

寄附金税制が拡充され、県・村がそれぞれの判断で個人住民税の寄附金控除の対象となる寄附金を指定できる制度が創設されたことに伴う改正。

(全員賛成)

公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の改正

公益的法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律に名称が改められたことなどによる改正。

(全員賛成)

補正予算

一般会計

6,852万6千円を追加

総額 36億1,228万円

(全員賛成)

【歳入】

・村民税(個人・法人)、固定資産税 1億円

・緊急告知FMラジオ分担金 520万円

・大規模野菜経営体育成事業補助金

1,905万6千円

・村債(借入金)

3,040万1千円

【歳出】

・財政調整基金等利子積立 601万1千円

・福祉センター湯ボンプ交換工事 868万6千円

・大規模野菜経営体育成事業補助金 2,419万1千円

・自然エネルギー発電システム導入事業(大河原小学校) 230万5千円

・国民健康保険特別会計 5,709万2千円を追加

総額 9億9,178万7千円

(全員賛成)

・保険給付費(医療費の増) 5,650万1千円

簡易水道事業特別会計 414千円を追加

総額 2億1,070万6千円

(全員賛成)

・農業集落排水事業特別会計 328千円を追加

総額 3億2,472万7千円

(全員賛成)

・村債(借入金) 3,040万1千円

総額 3億2,472万7千円

(全員賛成)

・国民健康保険特別会計 5,709万2千円を追加

総額 9億9,178万7千円

(全員賛成)

・保険給付費(医療費の増) 5,650万1千円

簡易水道事業特別会計 414千円を追加

総額 2億1,070万6千円

(全員賛成)

・農業集落排水事業特別会計 328千円を追加

総額 3億2,472万7千円

(全員賛成)

・村債(借入金) 3,040万1千円

総額 3億2,472万7千円

(全員賛成)

専決処分

一般会計

500万円を追加

総額

35億4,375万4千円

(全員賛成)

・50周年記念品代

106万3千円

・村道松ノ木線災害復旧工事費
360万円

議員発議

議会委員会条例の改正

議会運営委員会委員の定数を4人から5人に改正。
(全員賛成)

その他

群馬県市町村総合事務組合の規約変更の協議

平成21年5月5日から富士見村が前橋市に編入されるための協議。(全員賛成)

意見書

・中学校卒業までの子供の医療費無料化を求める意見書を群馬県知事に提出

県では「15歳までの医療費無料化」の実施に当たり所得制限や自己負担といった給付制限を検討しているとのことから、「給付の制限なしで中学校卒業まで医療費無料化」を実施するよう要求しました。

・地方財政確立・分権改革推進を求める意見書を内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣に提出

急激な税収の減少等に対する的確な財政措置、地方交付税の復元・増額、道路財源の一般財源化に伴う地方財政の充実・確保、「地方への一兆円」の別枠による確保、地方消費税の充実、第二期地方分権改革の推進を要請しました。

・燃料、肥料、飼料、農業資材等の価格高騰に対する緊急対策を求める意見書を内閣総理大臣・外務大臣・

農林水産大臣・経済産業大臣に提出

政府において、石油、肥料、飼料、農業資材の高騰分の補償を含む、農業対策の実施と原油や穀物への投機の規制を要請しました。

人事

選挙管理委員会委員選挙

選挙管理委員会委員及び同補充員の任期満了に伴い選挙を行った結果、次の方々が当選しました。

選挙管理委員

山口義一 氏(永井下)
加藤英利 氏(宿)
林 豊朋 氏(生越)
飯塚賢司 氏(追分)

同 補充員

古澤 昇 氏
(松ノ木平第二)
横坂幸也 氏(大堀)
関上正雄 氏(下宿)
松井文雄 氏(三ッ谷)

臨時会

第11回臨時会が1月14日に招集されました。人事案件2件と補正予算1件が提出され、いずれも原案のとおり可決されました。

人事

教育委員会委員に

吉澤博通氏・板橋芳郎氏

児童生徒の健全育成のため、教育の充実にご活躍を期待します。

補正予算

一般会計

257万円を追加

総額

36億1,485万円
(全員賛成)



板橋芳郎氏
(沼田市・薄根町)



吉澤博通氏
(池原)

中学校卒業までの医療費無料化を求める意見書を提出

総務民生常任委員会

12月11日に行われた総務民生常任委員会では、付託された請願等の現地調査と審査及び2件の意見書提出を協議しました。

生越地区防火水槽開口部の蓋設置の請願では、防火水槽の容量が少なく、現状での蓋の設置は難しい状況で、防火水槽の新設や消火

栓の設置など地元で再度検討していただくようお願いし、全会一致継続審査としました。

次に、全額国庫負担による「最低保障年金制度」創設を政府に求める請願書では、全額国庫負担での年金制度が望ましいとは思いますが、国の厳しい財政状況の中、実現は難しいとのことから、全会一致趣旨採択としました。

次に昭和村PTA連絡協議会からの「安全対策に関する要望書」の、東小学校から中宿地内の県道への横断歩道設置の要望がありました。

したが、道路構造上設置が難しいとのことですが、大河原小学校からの望郷ライン線と村道の望郷追分線との交差点への信号機の設置

では、村で要望

しているが、な

かなか設置がさ

れないとのこと

で、関係機関へ

再度要望してい

ただくようお願い

いたしました。ま

た、学童横断注

意の標識では、

子供たちの安全

対策のために必

要なことから、

設置していただ

くようお願いし



県道 沼田赤城線（中宿地内）

ました。次に昭和中学校からの止まれの標識等の設置の要望では、通学路の見直しや交通安全についての指導をしていただくようお願いしました。

また、当委員会で協議した中学校卒業までの子供の医療費無料化を求める意見書では、給付制限を設けることなく実施されることが望ましいとの意見から、全会一致発議することとし

した。

次に地方財政確

立・分権改革推進

を求める意見書で

は、地方交付税等

財源確保は必要と

の意見から、全会

一致発議すること

としました。

受理番号	受理年月日	件名	請願・陳情者	紹介議員名	付託委員会	審議結果
44	H20.11.21	請願書 防火水槽開口部の蓋設置について	生越区長 林 節雄	林 幸司 横坂先夫	総務民生	継続審査
45	H20.12.1	燃料、肥料、飼料、農業資材等の価格高騰に対する緊急対策を求める請願	群馬県農民運動連合会 井上健太郎	林 幸司	文教産建	採択 (意見書提出)
46	H20.12.1	汚染米不正流通の実態解明とミニマムアクセス米の輸入停止を求める請願	群馬県農民運動連合会 井上健太郎	林 幸司	文教産建	趣旨採択

農業資材等の価格高騰に対する意見書を提出

文教産建常任委員会

12月12日に行われた文教産建常任委員会では、付託された請願の審査と現地調査を行いました。

はじめに燃料、肥料、飼料、農業資材等の価格高騰に対する緊急対策を求める請願では、石油、肥料、飼料、農業資材の価格高騰により、農業経営に重大な打撃となっており、農業資材

等の高騰分の補償、農業対策の実施を求めるものであります。本村の農家にとって重要な問題であり、早急な対策が必要との意見から、全会一致採択とし、発議することとしました。

次に汚染米不正流通の実態解明とミニマムアクセス米の輸入停止を求める請願では、汚染米不正流通事件



学校給食の様子

による実態解明とミニマムアクセス米の輸入停止を求めるものであります。輸入を停止することにより、加工品の原材料の不足なども懸念される

が、国民の食の安全、安心を守る

ことが必要との意見から、全会一致趣旨採択としました。

審査後、

農地・水・

環境保全向

上対策事業

において、

資材支給に

より、関係

者らで作業

が行われ

た、下阿曾2号線の道路舗

装工事か所などの現地調査

を行いました。

次に学校給食においての

食材料の値上りによる影響

についての質疑では、より

良い食材を安く購入し、手

作りの献立による対応で

賄っているとの説明があり

ました。



村道 下阿曾2号線

また、平成20年度の昭和村管内の除雪路線について、説明が求められました。

みなさんからの請願・陳情

自 平成20年11月11日 至 平成20年12月1日

受理番号	受理年月日	件名	請願・陳情者	紹介議員名	付託委員会	審議結果
42	H20.11.11	全額国庫負担による「最低保障年金制度」創設を政府に求める請願書	全日本年金者組合群馬県本部執行委員長小崎洋一郎外1名	林 幸司	総務民生	趣旨採択
43	H20.11.17 (郵送)	国民の「安心・安全」を切り捨てる「地方分権」「道州制」をやめ、関東地方整備局の事務所出張所の存続を求める陳情書	国土交通省全建設労働組合関東地方本部群馬県協議会議長 山口勝巳		配布のみ	

一般質問

昭和インターの「ハイウェイオアシス化」の具体的計画は

村長 高速道路利用者の集客機能を検討



高橋幸一郎 議員

問

昭和インターの「ハイウェイオアシス化」について、群馬県土木事務所に確認したところ、法令上は問題なく「道の駅」又は、「まちの駅」等の登録や村整備分の費用負担等の交渉がカギとなるようです。村長の政治力と、強い信念で完成された「昭和インター」、そして工業団地の完売、その力をさらに発揮していただき、村の農工商発展の重要な拠点整備を具体的に、計画的に押し進めなければなら

答 村 長

昭和村が持つ昭和インター周辺の旬菜館を中心とする拠点エリアのポテンシャルをアップさせることから事業化を検討し、以前からの「道の駅」としての機能を整備することからスタートし、集客や消費者ニーズを調査しつつ、高速道路利用者の集客機能を検討するのが良いのではないかと考えています。



昭和インター周辺

「あて職」を見直す考えは

問

行政の公正化のための推進運動の高まりが全国に波及する中で、昭和村としても広く実効性のある人材を求めます。

答 村 長

今後は、「委員会」や「審議会」等の委員の選定に

当たっては、あて職と公募委員の構成バランスを考えながら、幅広く一般村民からも公募していきけるよう、「委員会」や「審議会」の趣旨、内容等に関する情報を村民の方々にお知らせしていきたいと考えています。

「昭和村総合情報館」の設置を

問

合併50周年を迎えた本村にとって、文化、地域、行政の情報を収集、活用し新たな地域創造のための総合拠点である、公文書館を含めた「昭和村総合情報館」の設置を求めます。

答 村 長

廃棄公文書の中にも、歴史的価値があるものもあり、そうした文書を収

集・整理・保存することにより、古文書や、刊行物、その他記録類と合わせ、貴重な資料として歴史研究等に役立てることも可能であります。県内外で設置されている公文書館をよく研究するとともに、財政状況や近隣市町村の状況などを考慮しながら、検討をしていきたいと考えています。

姿勢問

新たな工業団地3か所113名の真意は

村長 企業のオーダーメイド方式での
造成を基本に



林 幸司 議員



関屋工業団地周辺

問

上毛新聞1面トップに「3か所113ヘクタール、村独自で造成、インフラ整備に着手する方針」と、大きく報道されましたが、議会への説明責任を果たされていない。村にとって大問題であり、もつと詰めた中で公表すべきではなかったのか。真意のほどを伺いたい。

答 村 長

新聞記事は、首都圏の

企業が参集した県内工業団地説明会で紹介した内容です。それ以前に議会への説明の場は設けませんでした。土地については、企業のオーダーメイド方式での造成を基本に考え、具体的な進出企業の動きがあった段階で検討していくこととし、その段階になりましたら説明させていただきますと考えています。

問

類似市町村と比較分析した本村財政の現状と特徴を伺いたい。

答 村 長

総務省区分で類似町村数は124団体。人口1人当たりの地方債が4番目に少額なのが特徴です。

類似市町村と比較した昭和村の財政は

また、職員人件費・物件費決算額は16番目、職員数は19番目と少なく効率の良い運営をしています。

実質公債費比率や経常収支比率は下がり、財政力指数は0.36で9番目と上昇しています。

子供たちや高齢者からの保険証取り上げはやめて

問

憲法25条と国民皆保険制度に反する保険証の取り上げ（資格証明書の発行）をやめるとともに、後期高齢者からの取り上げは実施しないでいただきたい。

答 村 長

過去2世帯が該当し、現在は17歳の子どもがいる1世帯が分割納付をし

ていますが、滞納額が減少しないので資格証明書となっています。

国保法改正案を踏まえ、中学生以下は親とは別に短期保険証で対応したいと思っています。

後期高齢者広域連合において、法に基づいて悪質滞納者に資格証明書を出すものであり、ご理解いただきたいと思います。

その他の質問

妊婦健診の無料化拡充について



昭和村には片品川が美しい景観を残してくれました。この素晴らしい自然の川を村民はもとより訪れる人々が散策し、日々の喧噪からはなれ、疲れた心を癒したり、子供たちが自然観察ができ、安全に水遊びを学べる水辺と景観の整備をすることが、本村へのふるさととしてのより一層の愛着を育て、子供たちが大人になった時に本村への定住につながると思うが。



環境に配慮した河川整備を考えた場合、未整備であることは確かです。今後、関係各省庁の協力をお願いし河川の利用計画を具体的、段階的に整備を進めていきたいと思っています。

その後

「河川敷の総合利用計画についての現状」

現在では、貝野瀬・生越水源地付近の水辺についてNPO法人 清流の会により管理されており、自然豊かな水辺が形成されています。

しかしながら、その他の河岸、そしてこれらに繋がる河川の整備は未整備の状況ですが、今後も継続的に管理者である県と協議を重ねていきたいと考えています。



君河原付近の片品川

河川敷の総合利用計画について

(平成16年12月定例会一般質問)

追跡
シリーズ

6

あの問題は今

議員が行う提言などは、村政にどう反映されているのか。皆さんからの請願や陳情は議会採択後どのように処理されているのか。その後の経過を追跡します。



「ふるやん」



林 盛三さん
(吹 張)

みんなの

聞いてみました！

30年ぶりのふるさとは、道路・農地、昭和の湯等々整備され、特に老後の地を昭和村に求めた私には下水道完備には驚かされるところに、発展した昭和村を目の当たりにしました。

私は必要にせまられていろいろな所を散歩しますが、その一つに糸井河原があります。整備された川岸から懐かしく眺めましたが、何か荒れているなという印象で、四季を通して釣人の姿はあまり見かけません。

子供たちが帰省した夏のある日、昭和の湯の所から降りて川へ泳ぎに行きました。なぜか川全体に若干の異臭があり、川へ入るとヘドロのようなヌルツとした感触にびっくり！魚の姿もあまり見られませんでした。

ふるさとの思い出の代表である川、清らかな流れには、何をすればいいのか考えさせられました。



綿貫 周平さん
(下宿)

「小さな村だけ」

電車を降りると雪に覆われた無人のプラウトホーム、久々の帰省だが懐かしさとともにどうしても都会とのギャップを感じてしまう。2年前から始めた都会での一人暮らしは、18年間昭和村で育った自分に新しい世界を見せてくれた。見ず知らずの大勢の人々が行き交い、利便性に関しては文句なしの所だった。そんな環境で自分なりに充実した大学生を送ってきたつもり

だが、時々虚しさと郷愁にかられるのは、やはり昭和村には都会にないものがあるからなんだと思う。周りを山に囲まれた上下関係なく集まる仲間や近所同士の交遊、そして見ず知らずの人でもお互いあいさつし合うような、そんな暖かさに満ちた昭和村が今までの自分を造り、そして今の自分を支えてくれているんだと思う。

成人を迎えた今、これから自分が進む道をもっと具体的に考えていかなければならないが、たとえどんな道を進むことになっても、自分の中に昭和村は『帰る場所』としてあり続けるんだと思う。



加藤 夏美さん
(常木)

「今、思うこと」

昭和村に生まれて20年。20年という月日はとても長いですが、今思うとあつという間のようにも感じられます。思いっきり遊んだ小学生時代。休み時間も放課後も暇さえあれば友達と遊んでいました。勉強と部活に励んだ中学生時代。3年生の時の受験勉強は、一生の中で一番勉強したと思うくらい一生懸命頑張りました。友達との友情を深めた高校生時代。たくさんの方達と出逢い、毎日楽しい日々を過ごしました。

今就職してなかなか帰れなくなりましたが、やはり帰れる時はすごく楽しみです。昭和村を離れてみて、都会での生活は確かに便利ですが、自然豊かな昭和村が一番だと改めて思いました。

いつか必ず昭和村に帰って来たいですね。最後に、今でも一緒に遊んでくれる昭和の仲間へ感謝。年をとっておばさん、おばあちゃんになっても昭和会合で集まろうね。そして何よりも家族に感謝。今までありがとう。そしてこれからもどうぞよろしくお願いします。

の進学が決まり、一人暮らしが始まりました。最初は憧れの一人暮らしでワクワクしましたが、実際に生活してみるとにぎやかだった家のことを思い出してしまい、とても寂しくなりました。今は就職してなかなか帰れなくなりましたが、やはり帰れる時はすごく楽しみです。昭和村を離れてみて、都会での生活は確かに便利ですが、自然豊かな昭和村が一番だと改めて思いました。



3年1組



小林 隼也さん
(傍聴)

僕は模擬議会に参加しました。テーマは工業と農業の両立だった。村長さんの答弁は、工業団地の拡大については前向きの発言だった。企業側が昭和村に工場をつくりたいといえば、積極的に誘致していくとも答えていた。農業面では、村の農産物を扱う旬菜館への来客の多くは村外の人で、土日は県外の人が多く来客することも分かった。村民カードの発行には、使う店が少ないのでこれから先さまざまな店ができれば発行もあり得るとも答えていた。

僕たちの考えは簡単には実行されないかもしれないが、25年後の昭和村が今よりももっと住みやすい村になっていると思います。



角田 祐衣さん
(議員)

私は模擬議会に議員として参加し、福祉政策・子供のための政策・世代を超えた交流を目指す取組について質問をしました。答弁していただいた村長さんから、たくさんの情報を詳しく聞くことができました。

昭和村は高齢社会に対する政策がさかんに行われていますが、子供たちへの取組も始めていることが分かりました。議会を通して今以上に素晴らしい昭和村になってほしいと感じました。

私たちの想像する未来の昭和村が現実となるように、村民の一人として関心と責任をもちながら生活していきたいと思います。

3年1組



中学生模擬議会



平成20年11月13日、第4回目となる中学生模擬議会が、役場議場において開催されました。議員らが見守る中、「25年後の昭和村」をテーマに、昭和中学校3年1組、2組がそれぞれ住みたいと思う昭和村の将来を考え、質問や提案を行いました。



阿部 祐季さん
(傍 聴)

今回の模擬議会は、私にとってとても貴重な体験になりました。議会のしくみや運営を実際に見ることで、社会の授業だけでは知ることのできない多くのことを学ぶことができました。

私たちは25年後の昭和村についていくつかの意見を提案しました。村長さんや教育長さんの答えを聞き、一つの物事を決定するにあたっては先々のことまで考えなくてはならないのであって、簡単に決断し、実行するのは難しいことだと分かりました。

模擬議会を通して、多くの人の意見を聞き、多数で話し合うことの大切さが分かりました。



藤井 若菜さん
(議 員)

議員として参加して、私たちの考えたことを村長さんや役場の方々に伝えることができ、とても良い体験になったと思いました。私たちの考えた案は不可能なことなのかなとかいろいろ心配はあったけど、村長さんは丁寧に答えてくださり、やって良かったなあと思いました。

実現には時間やお金がかかることなどあったけど、村長さんは、ほとんどの意見に対して「素晴らしい意見だ」と言ってくくださり、とても嬉しかったです。

25年後は私たちの思い浮かべるような良い村になっていることに期待がもてました。私は25年後もこの昭和村に住みたいと思います。

3年2組

3年2組



地域でがんばる人

ちぎり絵に魅せられて

澤 浦 みゆきさん (森下・上組)

ちぎり絵愛好会のお世話になって、13年余り地域活性化センターで月1回佐藤先生にお世話になっております。はさみは一切使わず手すき和紙を手でちぎり、台紙にのりで貼り合わせて花や景色に仕上げていきます。

和紙の風合いを生かしたちぎり絵は、ぬくもりを感じます。

村の文化祭や沼田のグリーンベルにおいて年3回の作品展で、皆さんに見ていただいています。数年前から先生に進められて全国ちぎり絵展に出展していました。昨年は私たちの教室から入賞一名、入選二名が受賞し大変喜んでおります。

これからも毎月のちぎり絵教室で皆さんとおしゃべりしながら手を動かし、作品を作るのを何よりも楽しみに、続けていきたいと思っています。



第12回全国和紙ちぎりえ展
絵の題名 収穫のとき

冬の健康ちよつとレシピ

材料(4人分)

ほうれん草…200g、えのきだけ…60g、生わかめ…20g、トマト…1個(150g)、人参…1/4本(50g)、調味料(酢…大さじ2(30g)、油…大さじ1(13g)、しょうゆ…小さじ1(6g)、塩…小さじ1/3(2g)、こしょう…少々)

作り方

- ①ほうれん草はゆでて、3cm長さに切る。えのきだけは石づきを取り、半分に切ってからさっとゆでる。
- ②わかめは水で塩抜きし、熱湯にさっと通し、2cm長さに切る。トマトは皮をむいて1cm角に切る。
- ③人参をすりおろして、カッコ内の調味料と和えて、ドレッシングを作る。
- ④①と②の材料を和えて器に盛り、食べる直前に③のドレッシングをかける。



ほうれん草のサラダ

ワンポイントアドバイス

・ほうれん草は緑黄色野菜の中でも、特に栄養価の高い野菜です。ビタミンAやビタミンC、鉄分、カルシウムが豊富です。

栄養価(1人分)

熱量…58kcal、たんぱく質…2.1g、脂質…3.2g、カルシウム…34g、鉄分…1.3mg、塩分…0.7g

編集室から

トラクターの音が響きわたった畑もしばしの静寂を取りもどし、黒々とした土が目立つようになった畑の前で、一年を振り返り無事に過ぎることに感謝いたしました。今年も平穏な年でありますようにと願う今日のごろです。

昨年は、昭和村が誕生し、50年の節目の年でありました。その間、赤城西麓土地改良事業、昭和インターチェンジの開通、関屋工業団地への企業進出、農業集落排水事業と生産、生活の両面で大きく変革し、今や農業立村として確固たる地位を築くことができたのも諸先輩方のたゆまぬ研究と努力のたまものと深く敬服するものであります。私たちも諸先輩方の偉業に学び、自主自立の村づくりのために邁進する所存であります。

真下明雄 記

議会広報編集特別委員会

委員長 倉澤 俊雄

副委員長 真下 明雄

委員

高橋 昇三 横坂 先夫

治田 貞賢 中里 信幸

金井 正夫 金子松二郎